



Web ページ番号

80618



着色度合いでタンパク質の腐敗作用を測定 尿中インディカン判定キット

有害性の少ないオーベルマイヤー (Obermeyer) 変法により、ヒト尿中のインディカン (Indican) 値を判定することで、消化管におけるタンパク質の腐敗作用を、簡便、迅速かつ正確にスクリーニングするキットです。

※本製品は研究用です。医薬品、診断用医薬品、食品、食品検査等の用途には使用できません。



尿試料をバイアルに入れて混ぜ、着色度合いをカラーチャートと比較することでインディカン値を判定します。

特長

- 20 テスト分の試薬が入ったバイアルとスポイトがセットになっています。
 - 必要試料量：2 ml
 - 測定時間：15 分
- ※インディカン試薬は塩酸を含んでおり、腐食性がありますので、測定の際には眼鏡、手袋、白衣などを着用して下さい。

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Urinary Indican Test Kit (20 tests)		
BAS	I1000N	1 kit / 51,000
キット内容: Vial of reagent, Dropper		

MEMO

インディカン (Indican) について

インディカン (インドキシル硫酸) は、小腸で食物中のトリプトファンが細菌によって分解されて生じる腐敗生成物のインドールが、肝臓で硫酸抱合を受けることで生じ、尿中に排泄されます。インディカン値は、腸内での細菌活性と直接関連しています。値の上昇は、腸の毒血症または嫌気性細菌の異常増殖、腸内の未消化食物の腐敗、胃の不調 (便秘, 吸収不良)、腸疾患および脾機能不全を示しています。

↓ココを選択!

Web ページ番号検索

SEARCH

各記事右上の Web ページ番号を入力

検索

各製品の詳細は、フナコシ Web のタブから
かんたんに検索できます!

BioDynamics
Laboratory Inc.

Web ページ番号

63111



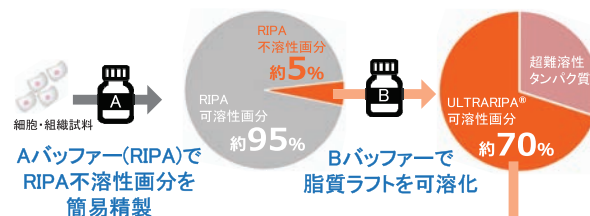
可溶化が困難な脂質ラフトの機能解析に ULTRARIPA® Kit for Lipid Raft

従来、可溶化が困難だった脂質ラフトタンパク質を、変性作用の低い穏やかな条件で高効率に抽出できます。哺乳動物細胞/組織に最適化されています。

ここがすごい

簡単なプロトコルで脂質ラフトを抽出できます

本製品は、2 種類のバッファー (A バッファー, B バッファー) を添加・遠心分離するだけの簡単なプロトコルで抽出を行います。まず細胞質タンパク質と非脂質ラフトタンパク質を抽出し、続いて脂質ラフトのタンパク質を抽出します。いずれのバッファーもタンパク質変性作用が低く、タンパク質の機能解析に使用可能です。



非変性で抽出できるため機能解析に使用できる!

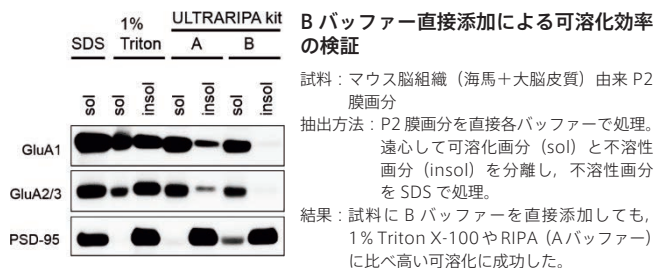
- ✓ タンパク質複合体の解析 免疫沈降, 各種アッセイ
- ✓ 酵素の活性測定 各種酵素活性アッセイ

適用: 酵素活性アッセイ, 免疫沈降, SDS-PAGE, タンパク質定量 (BCA アッセイ), ウェスタンブロッティングなど

使用例

■ 神経組織膜画分から神経シナプス関連タンパク質の可溶化と複合体解析への応用

データ取得ご協力: 学習院大学理学部神経生物学研究室
高島教授, 住岡助教*



* 現: 国立水俣病総合研究センター

※本データは 2017 年に取得したものです。

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
ULTRARIPA® Kit for Lipid Raft		
BDL	F015	1 kit / 14,000